

2023

4 8 sat

6 11 sun

開館時間・午前10時～午後6時

(入館は午後5時30分まで)

\*毎週金曜日は午後8時まで(入館は午後7時30分まで)

休館日・月曜日

入館料・一般1000円(800円)、

大学生800円(640円)、

高校生・60歳以上500円(400円)、

小中学生100円(80円)

\*( )内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料

\*土・日曜日、祝・休日は小中学生無料

\*毎週金曜日は渋谷区民無料

\*障がい者及び付き添いの方1名は無料

[リピーター割引]

観覧日翌日以降の本展会期中、

有料の入館券の半券と引き換えに、

通常料金から2割引でご入館できます。

1枚の入館券につき、1回まで有効です。

主催・渋谷区立松濤美術館

特別協力・エドワード・ゴリー公益信託

ゴリーハウス(ケープコード)

協力・株式会社 河出書房新社

企画協力・株式会社イデッパ

\*会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。

最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。

\*一部展示替あり

おとぎ話

美しく怖くて愉快、  
現代を生きる大人のための

# エドワード・ゴリーを巡る旅



渋谷区立 松濤美術館  
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046  
東京都渋谷区松濤2-14-14  
TEL 03-3465-9421  
<https://shoto-museum.jp>

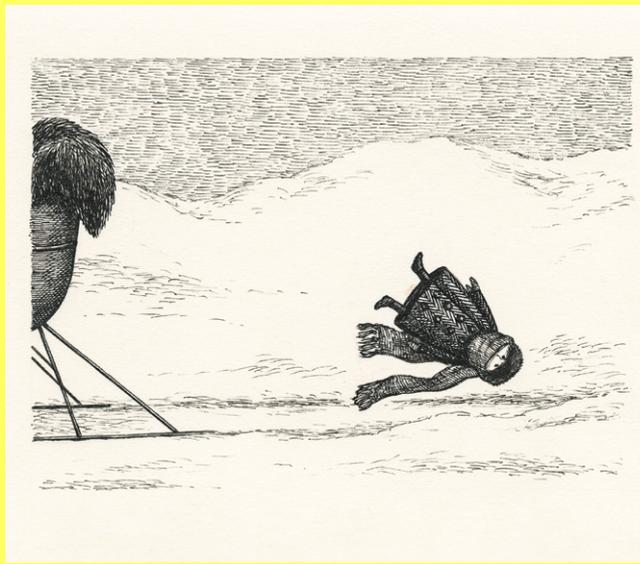
Journey to the World of Edward Gorey

# エドワード・ゴリーを巡る旅

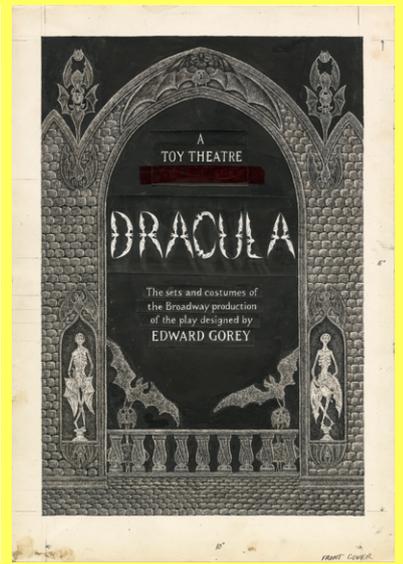
Journey to the World of Edward Gorey



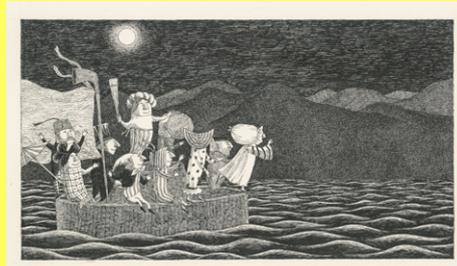
不思議な世界観と、モノトーンの緻密な線描で、世界中に熱狂的なファンをもつ絵本作家エドワード・ゴリー (Edward Gorey, 1925-2000)。近年、日本でも『うろんな客』『不幸な子供』などの絵本が次々と紹介されてきました。ゴリーは、自身がテキストとイラストの両方を手がけた主著 (Primary Books) 以外にも、挿絵、舞台と衣装のデザイン、演劇やバレエのポスターなどに多彩な才能を発揮しました。本展は、そんな作家の終の棲家に作られた記念館・ゴリーハウスで開催されてきた企画展から、「子供」「不思議な生き物」「舞台芸術」などのテーマを軸に約250点の作品で再構成するものです。米国東海岸の半島に残る古い邸宅へと旅するように、遠観したクールな死生観を持つ謎めいた作品との邂逅をお楽しみください。



1



2



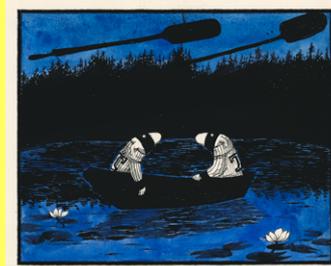
3



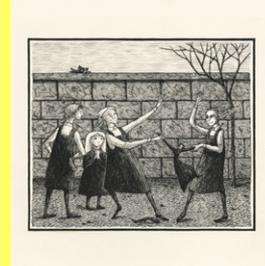
4



5



6



7



8

- 1•『ギャシュリークラムのちびっ子たち』原画 | 1963年 | ペン、インク、紙
- 2•『ドラキュラ・トイシアター』表紙・原画 | 1979年頃 | インク、紙
- 3•『ジャンプリーズ』原画 | 1968年 | ペン、インク、紙
- 4•『狂瀾怒濤』原画 | 1987年 | ペン、インク、紙
- 5•『ブラックドール』原画 | 1973年 | ペン、インク、紙
- 6•『蒼い時』草稿 | 1975年 | ペン、インク、水彩、紙

- 7•『不幸な子供』原画 | 1961年 | ペン、インク、紙
- 8•『うろんな客』原画 | 1957年 | ペン、インク、紙
- 9•『うろんな客』原画 (部分) | 1957年 | ペン、インク、紙
- 表•『うろんな客』原画 | 1957年 | ペン、インク、紙

©2022 The Edward Gorey Charitable Trust

## イベント [事前申し込み制、抽選制]

### ◆記念講演会

「うろんな絵本作家 エドワード・ゴリー」  
4月22日(土)午後2時~(約90分)地下2階ホール  
講師: 柴田元幸氏 (エドワード・ゴリー翻訳者、東京大学名誉教授)

\*無料 (要入館料) \*定員50名

記念講演会申し込み方法: 往復ハガキまたはメール (event@shoto-museum.jp) につぎの①~④までの必要事項をお書きのうえ、「ゴリー展記念講演会係」までお申し込みください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④日中連絡のつく電話番号

\*べ切は4月10日(月)必着。\*1通につき1名または1回のお申し込みにつき1名のみ申し込み可。\*迷惑メール等の受信制限をされている方は、事前に予約完了メール「@airrv.net」と当館からのメール「@shoto-museum.jp」が受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。

This Exhibition has been planned and originally curated by the Edward Gorey House with the official permission of the Edward Gorey Charitable Trust.

## その他イベント [事前予約は必要ありません]

### ◆展覧会担当学芸員によるギャラリートーク

4月14日(金)、4月23日(日)、5月20日(土)  
午後2時~、約40分間

\*無料 (要入館料)

### ◆館内建築ツアー

白井晟一設計の美術館建築を職員がご案内します。

4月14日(金)、4月21日(金)、4月28日(金)、5月5日(金・祝)、5月12日(金)、5月19日(金)、5月26日(金)、6月2日(金)、6月9日(金)

各日午後6時~、約30分間

\*無料 (要入館料) \*各回定員15名

## 次回展覧会のご案内

### ◆私たちは何者? ボーダレス・ドールズ

2023年7月1日(土)~8月27日(日)



## 渋谷区立松濤美術館

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14  
TEL 03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

### アクセス:

京王井の頭線 神泉駅下車 徒歩5分  
JR・東急電鉄・東京メトロ 渋谷駅下車 徒歩15分



9